

経過 月日	入院日 (手術前日) (/)	手術日 術前 (/)	術後	術後1日目 (/)	術後2日目～退院(術後5日目) 以降 (/)～(/)
薬と点滴	<ul style="list-style-type: none"> ・内服している薬があれば看護師にお伝えください。必要であれば医師が処方します。 ・夜9時に下剤の内服があります。 ・眠れない時のために眠剤もご用意してありますが、夜11時以降は内服できません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の指示のある薬以外は内服できません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水分補給と抗生剤の点滴をします。 ・持続的に鎮痛剤がつながる場合があります。 ・必要時、痛み止めや吐き気止めをします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昼まで点滴があります。 ・昼から痛み止めの内服が始まります。 	
検査・処置	<ul style="list-style-type: none"> ・採血・採尿の検査があります。 ・看護師より臍の処置があります。 ・夕方以降、手術前の内診があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝7時に浣腸があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝、採血があります。 		<ul style="list-style-type: none"> ・退院前の診察があります。 ・退院時に採血があります。
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・夕食までは通常通り食べられます。 ・夜9時以降については麻酔科指示に従ってください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・禁食です。 ・麻酔科指示により経口補水液(OS-1)を飲むことがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・帰宅後8時間経過したら、飲水できます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昼食から開始です。 	
行動	<ul style="list-style-type: none"> ・入院前にマニキュアやジェルネイルは落としてきてください。 ・制限はありません。 ・病棟外へ出かけられる時は、ナースステーションに声をかけてください。 ・手術前日はシャワーを浴びてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・病棟内(6Fフロアー)のみです。 ・歩いて手術室へ向かいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リカバリールーム(回復室)で翌日まで過ごします。 ・尿管が入っています。 ・お通じはベッド上で便器を使用し行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝までベッド上安静です。 ・初回の歩行は看護師が付き添います。 ・歩行開始し、尿管が外れた後は制限はありません。 ・病棟内(6Fフロアー)のみです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・退院後、湯船での入浴は次回の外来で医師の許可が下りてからになります、それまではシャワーのみにしてください。 ・他、制限はありません。
看護	<ul style="list-style-type: none"> ・医師と説明の約束をしている方はお伝えください。 ・夕方、麻酔科医師より麻酔についてのご説明をします。 ・手術に関する同意書にサインをして看護師にお渡し下さい。 ・看護師より手術までの流れをご説明します。 ・クラークより病棟オリエンテーションがあります。 <p>～入院時に準備して頂くもの～</p> <ol style="list-style-type: none"> ①前開きのパジャマ ②タオル ③生理用ナプキン ④吸い飲み又はストロー付きコップ ⑤T字帯(1枚) ⑥ティッシュ ⑦かかとのある履物 ⑧ビニール袋(2～3枚) ⑨ショーツ <ul style="list-style-type: none"> ・①・②はレンタルできます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手術室へは血栓予防の弾性ストッキングを履いて、前開きのパジャマと下着はショーツのみで行きます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・痛みや吐き気など症状があればお伝えください。 ・腹部にドレーンが挿入される場合がありますので、引っ張らないように注意してください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・腹部にドレーンが挿入されている場合は、歩行時注意してください。 	<ol style="list-style-type: none"> ①膣出血が増える。 ②鎮痛剤を飲んでも腹痛が治まらない。 ③風邪の症状はなく38.5℃以上の発熱がある。 <p>退院後①～③のような症状があれば日中は産婦人科外来、休日夜間は夜間急患センターにご連絡ください。</p> <p>聖マリアンナ医科大学病院(代表)044-977-8111</p>

上記のスケジュールにそっての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。ご不明な点は、遠慮なくお尋ねください。

注1) 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得ることがあります。

注2) 入院期間については、現時点で予測されるものです。